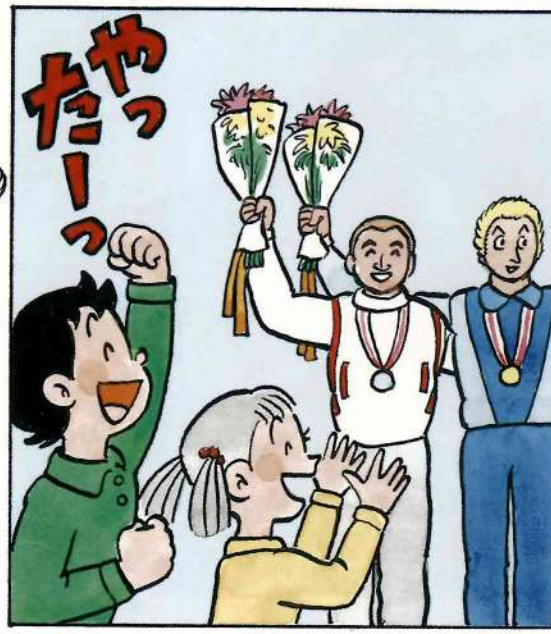


# 群馬のスポーツ人⑦ スケートの申し子 黒岩



浅間山の麓（ふもと）から世界へ氷上を駆け抜けた黒岩彰は1961（昭和36）年9月6日、吾妻郡嬭恋村干保に生まれた。高原地帯とあって冬は田んぼに水をまいた天然のリンクが子供たちの遊び場。干保小時代から運動神経は抜群、西中に進みスケート部に入ると自己記録を次々に更新、県下に敵なし。嬭恋高校3年の年、浅間選抜大会で高校生として初めて39秒の壁を破り、大学・実業団を含め実力ナンバー1の地位を築き“スプリント王国群馬”を担う。



ゴール  
いつしよにすべった  
ドイツのマヤは二六秒四五の世界記録だった  
あきら  
黒岩  
あきら  
彰  
一九八四年に  
おこなわれる  
サラエボオリンピック  
黒岩は不安からくる  
恐怖の中でスタート  
した  
ついてない  
不利な  
アウト  
コース  
体中の筋肉が  
ガチガチに  
かたまっている  
しかも  
三組までは  
世界記録  
がでている  
……